

にぎわいまち公社だより

第43号

一般財団法人 岐阜市にぎわいまち公社〈中心市街地整備推進機構・景観整備機構〉平成27年11月発行
 岐阜市柳ヶ瀬通1-12(岐阜中日ビル2階)
 TEL 058-266-1377 FAX 058-215-7155 ホームページ <http://www.gifu-nigiwai.org>

第11回 わがまち探検マップコンクール 公開審査会・表彰式(2面) 出前教室(3面)



▲まちへの思いを一生懸命発表してくれました。



▲受賞者のみなさんおめでとうございます。



▲ふだん気付かなかったことを発見し、楽しい絵地図に表現できました。



川原町まちづくり会



▲平成13年7月から活動している「川原町まちづくり会」を紹介します。

まちレンタ



Let's Go to Town!

レンタサイクルで
 出かけよう
 ぎふのまち



受付所〈6箇所〉※返却はどのポートでも可能です。

- JR岐阜駅南口
9:00~19:00(12~2月は18:00まで)12/29~1/3休み
- 岐阜市役所南庁舎
9:00~17:00 市役所休日休み
- 岐阜公園
9:00~18:00(12~2月は17:00まで)12/29~1/3休み
- 鶉飼観覧船のりば
9:00~17:00 12/29~1/3休み
- 長良川うかいミュージアム
9:00~17:00 (5/1~10/15は18:00まで)
12/29~1/3休み、10/16~4/30は火曜
(ただし祝日の場合は翌平日) 休み
- メディアコスモス
9:00~18:00(12~2月は17:00まで)
毎月最終火曜日12月29日~1月3日休み

利用料金

100円/1日1回

利用期間

2日まで(2日200円)

※自転車の利用には、ルールを守り、安全運転に心がけましょう。
 ※新成人の皆様へ：新成人無料券はその年の12月28日までの利用が可能です。



にぎわいまち公社では、
 こんなことをしています。

- 市民の皆さんのまちづくり活動をお手伝いします。
 - ・まちづくり活動の支援及び相談に関すること
 - ・わがまち探検マップコンクール事業
 - ・ぎふまちづくりコーディネーター養成講座
 - ・ぎふ景観まちづくりファンド事業
 - ・まちなかライブラリーの設置
 - ・まちづくりの調査研究、情報提供など
 - ・まちづくりアドバイザーの派遣
- まちなか歩き推進のための事業を実施しています。
 - ・ウォーキングイベントの開催
 - ・ぎふいざナビを活用したイベント
- 中心市街地活性化に関する事業の推進をお手伝いします。
 - ・中心市街地建替促進事業
 - ・まちの魅力PR事業
 - ・柳ヶ瀬プロデュース事業
 - ・柳ヶ瀬にぎわい創出事業
 - ・まちなかレンタサイクル管理業務
 - ・柳ヶ瀬あい愛ステーションの運営・管理
- その他岐阜市からの受託事業を実施します。
 - ・指定管理者として市営駐車場を管理
 - ・岐阜公園総合案内所を管理
 - ・低炭素型まちづくりの推進

◆お出かけの際は下記の駐車場をどうぞご利用ください。

岐阜市駅西駐車場、岐阜シティ・タワー43地下駐車場

じゅうろくプラザや岐阜シティ・タワー43、JR岐阜駅などをご利用の際は、近くて便利な岐阜市駅西駐車場、岐阜シティ・タワー43地下駐車場をご利用下さい。

●お問い合わせ：☎058-262-3301

●営業日：24時間営業、年中無休 ●利用料金：30分150円～

4時間を超え24時間まで1,200円。(お得な回数券もあります。)



駐車場を活用してもっと遊ばせよう!



第11回わがまち探検マップコンクール 各賞が決まりました!!

入賞された皆さんおめでとうございます!

このコンクールでは、将来のまちづくりを担う子どもたち(小・中学生)を対象に、自分のまちの絵地図を描いて応募していただきました。合計129点の応募作品の中から第一次選考会を通過した10点を対象に、10月17日に岐阜シティ・タワー43にて公開審査会と表彰式を行いました。なお、10月5日~14日まで岐阜市役所1階市民ホールにて、来庁者の皆様による一般投票を実施し、その投票結果により「市民特別賞」を決定しました。

市長賞

本屋・今昔物語
長良東小学校 6年 内田愛華さん

市民特別賞

みんなを守る本荘公園
本荘小学校 1年~4年 本荘児童クラブさん

市議会議長賞

くまっぴ あじろのクマっぴどうぶつたち
網代小学校 2年 高井一磨さん

市教育委員会賞

ブドウのまち長良マップ
長良東小学校 4年 宮嶋立樹さん

審査員特別賞

ぎふでも楽しい

ぼくのおすすめぎふのたのしいところマップ
網代小学校 1年 早川なつさん

未来は

加納小の未来はどうなる?
加納小学校 6年 久川佳大さん

まちの中でおもしろい顔を見つけたで賞

わたしのまちのおかマップ
黒野小学校 2年 市橋柚季さん

残しま賞

ぼくの町のでん車(今とむかし)
白山小学校 2年 藤本侑さん

岐阜で賞

長良川の水が生きるぼくの町(金華・京町地区)
岐阜小学校 3年 柳川悠さん

みんなが賞

ぼくの町のユニバーサルデザイン
長森南小学校 6年 神谷天翔さん

第11回 わがまち探検マップコンクール

たんけんマップづくり出前教室

9月19日

「わがまち探検マップコンクール」事業の一環として、絵地図のつくり方を学ぶ「たんけんマップづくり出前教室」を、今年度は**西部中島子ども会**にて行いました。7グループに分かれて探検のテーマを決め、地元の方や学生サポーターとまちを歩き、今まで知らなかったまちの様子を絵地図にすることができました。

STEP1 探検

昔からある**子ども地蔵**の話や、訪ねた**ケーキ店**のおすすめメニューなど、地元の方から地域の宝物についての話が聞けました。

STEP2 絵地図づくり

学生サポーターに教わり、探検で撮った写真やメモを白地図に貼っていきます。

STEP3 発表

気になった**建物**や**生き物**を牛乳パックで工作し立体的な絵地図を作りました。

STEP4 講評・感想

講師から絵地図の講評をしていただきます。地元の方からは「今まで知らなかったまちのことを知る、とてもいい機会になった」との感想がありました。

『3年生以上』

西部中島の子どもたちが住んでいるまちを歴史、お店、気になる建物、生き物の4つのテーマに分かれて探検しました。

途中で立ち寄った**赤十字センター**では、ふだん見る機会がない**防災倉庫**や、**献血車**に入らせてもらい、テーマに関連する話を聞きました。

『2年生以下』

西部中島のまちにあるいろいろな色とがたちをテーマに、3グループに分かれて探検しました。

この経験を活かし、今度は自分でつくった絵地図を「わがまち探検マップコンクール」にぜひ応募ください。

表彰式での発表・表彰

10月17日の表彰式では、出前教室の優秀賞に選ばれたグループが、西部中島の昔話をテーマにした絵地図を発表し、表彰を受けました。

優秀賞

「昔の西部中島」
今まで知らなかった**西部中島の昔話をわかりやすく表現したマップを発表しました。**

西部中島 子ども会Aグループ

作品募集期間 9月18日まで × 第1次選考会 9月30日 × 一般投票 10月5日~14日 × 公開審査会・表彰式 10月17日 × 全作品展示 11月16日~12月6日

ぎふメディアコスモスにて7月21日~27日まで、昨年度の入賞作品展示を行い、コンクールのPRをしました。

応募いただいた全129作品を審査員がじっくり見て、入選作品を選びます。選考の議論も白熱しました。

市民特別賞を決定するため、岐阜市役所市民ホールにて、入選10作品から2作品を来庁者に投票してもらいました。

公開審査会では、子どもたちが作品を自分の言葉で紹介し、審査員からの質問にも答えました。表彰式では入賞された皆さんに賞状と盾、記念品を贈呈しました。また、積極的にコンクールに取り組まれた学校に贈られる学校賞に選ばれた「長良東小学校」、「網代小学校」、「長森南小学校」の表彰も行われました。

応募いただいた全作品をアクティブGと岐阜シティ・タワー43の2会場に分けて展示を行いました。「大人にはないユニークな視点でもおもしろい」と多くの方が感心していました。

応募いただいた絵地図から、みなさんのまちへの思いが伝わりました。このコンクールをきっかけに、まちを好きになってくれるとうれしいです!



景観形成市民団体の紹介

川原町まちづくり会



川原町の景観

川原町は古くから長良川を利用した和紙や木材などの流通の湊町として発展した歴史があり、紙問屋や材木問屋の名残がある町家が美しいまちなみを形成しています。



川原町まちづくり会



平成13年7月に発足した「川原町まちづくり会」は、川原町に暮らす人たちの生活や文化を継承し、まちなみを保全しながら暮らしやすいまちづくりを目指しています。

例えば、まちなみに調和する門灯や昔ながらの円筒型ポストの設置を行いました。また季節ごとに、鶺鴒期間中は提灯の飾りつけ、正月には手作りの門松飾りなど、住民が協力しながら、情緒ある川原町の風景を継承していくために活動をしています。

まちなみを守るため外すことのできない活動が、平成16年につくられた「川原町まちづくり協定」です。

川原町の良好な景観を後世に残す目的で、建物の高さを制限したり、建物の外観や格子戸の基準などを定めたりしたものです。

この協定が後押しとなり、岐阜市による建物の高さの法的規制や川原町通りの無電柱化、道路修景、川原町広場の整備事業などに繋がりました。

その他にも川原町を駆け抜ける「高橋直子杯ぎふ清流ハーフマラソン」での参加者へのおもてなしや、「長良川おんぼく」のプログラム開催、地域の小学校の総合学習の受け入れなど、積極的に川原町の魅力を伝える活動をしています。

川原町まちづくり会は、住民と協力しながら次世代に残すべきまちなみの魅力をさらに磨いていく活動をしています。

活動の紹介

門灯と川原町の夜景



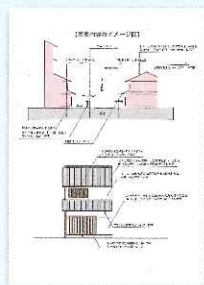
以前は観光客から「暗くて前に進めない」と言われた通りを、地域住民と協力し2年間で34基の門灯を玄関先に設置、川原町らしい夜景の明るさと風情を醸し出すようになりました。

正月飾りづくりの様子と 玄関先に飾られた門松飾り



まちづくり会がクマザサ、梅の枝、松、和紙、水引を合わせ、各町内に配布をします。川原町の正月風景として定着しています。

住民が自ら定めた 「川原町まちづくり協定」



冊子づくりのための編集会議と 間取りの様子



平成27年度は、川原町の歴史や文化をまとめた冊子作りにも取り組んでいます。

川原町に長く住んでいる方から昔の生活や文化の様子を聞き取り、人々の「記憶」を「記録」に残すために冊子にまとめる活動です。